9月28日(日) 【ニューデリー2025世界パラ陸上競技選手権大会 コメント】

◆男子 400m予選(T36 クラス・脳原性まひ)

松本 武尊 (AC·KITA) 決勝進出

「すごい嬉しいですね。昨日の日本チームがすごい入りがよかったので、ここで食い止めちゃいけないと思っていたのでよかったです。一番外側のレーンだったので前半、あんまり他の人を見ないで走った。後半については着順で多分決勝はいけるだろうと思って、結構余裕持ってゴールできた。決勝はメダルを取りにいきたい」



◆女子 100m (T47 クラス・視覚障がい) 予選

中川 もえ(西池 AC) 予選敗退

「レベルが高い選手がいて、予選、決勝がある大会は初めてだったので、すごく緊張していた中で、日本記録を更新して決勝に行きたいなと思ったけど動きが固くなってしまった。決勝に行くにはもう少し自分の平均的なタイムを上げる必要があるし、世界の舞台でも動じずに後半までしっかり走り抜けられる様にしたい」



◆男子 100m (T12 クラス・視覚障がい) 決勝 銀メダル

久野 竜太郎(シンプレクス)

「まずは、ジャパンのチームの方々、練習してくれる仲間、支えてくれた方々にめちゃめちゃ感謝したいです。走りは、トップの選手が前に見えて固くなってしまった。決勝の試合前は緊張していなかったが走ったときに崩れてしまったことは次への課題かなと思う。プレッシャーを無意識の内に感じていたかもしれない。(銀メダル獲得に)めちゃくちゃうれしいと言いたいところだが悔しいです。金メダルを取りたかった。これからは細かい技術を一からやり直して次に進んでいきたい。次の目標はロスパラリンピックで金メダルを取りたいです」



